

第1章 転機を迎える東京農業

東京農業をめぐる社会情勢の変化

【東京農業を取り巻く状況】

- 新鮮で安全安心な都内産農畜産物への期待、農業・農地の多面的機能への評価向上
- 収益性悪化や税負担等による就農意欲低下、農業者の高齢化、農地減少などが進行

【都市農業に関する動き】

- 都は、これまで都市農業・農地に係る制度改善、税制改正を国に要望
- 国は「都市農業振興基本法」を制定(27年4月)、「都市農業振興基本計画」を閣議決定(28年5月)

東京農業の現状と課題

【東京農業の現状と特色】

- 経営改善に取り組む意欲的な認定農業者は10年間で2.1倍に増加、農地は10年間で1,210ha減
- 直接販売が7割以上、農業体験農園の設置数が100ヶ所を超えるなど多種多様な農業経営が展開

【東京農業が抱える課題】

- 担い手の確保・育成と経営力・生産力の強化
- 都市農地の保全に向けた新たな施策の展開と多面的機能の更なる発揮
- 食品安全や環境に配慮した持続可能な農業生産の実践と都内産農畜産物の地産地消の推進
- 島しょ地域や中山間地域、都市周辺地域、都市地域などの状況に応じた農業振興施策の充実

第2章 東京農業の振興の方向と施策展開

目指すべき東京農業の姿 『都市と共存し、都民生活に貢献する力強い東京農業』

1 担い手の確保・育成と力強い農業経営の展開

【多様な担い手の確保・育成】

- ・指導農業士による総合的な研修の実施など、担い手のニーズに合わせた研修体制の構築
- ・新たに農業を目指す女性を対象とした研修の実施など、女性が働きやすい環境づくりの推進

【意欲ある農業者などの経営力の強化】

- ・ICTなど先進技術を活用した生産性の高い栽培システムの開発
- ・江戸東京野菜の栽培技術の確立・普及
- ・新品種の開発、技術研修の実施や独自PRなどによる高品質ブランド確立

【施設化や基盤整備などによる生産力の強化】

- ・生産性の向上に向けた農業施設の整備の支援、農地の利活用の促進



馬込三寸ニンジン
(江戸東京野菜)

2 農地保全と多面的機能の発揮

【農地保全に向けた新たな取組】

- ・公有化した生産緑地の農的利用を推進するモデル農園の運営

【防災や環境保全機能による都市への貢献】

- ・防災兼用農業用井戸などの整備による、都市農地の防災機能の向上
- ・緑地や農業景観の保全の観点に立った取組の支援

【多様な農作業の体験機会の充実】

- ・子供たちの農業体験の場である学童農園の円滑な運営の支援

【都内産の花と植木による都市緑化の推進】

- ・都内産緑化植物の利用拡大
- ・夏の暑さを和らげる緑化技術の開発



子供たちの収穫体験
(日野市)

3 持続可能な農業生産と地産地消の推進

【持続可能な農業生産による農産物の提供】

- ・GAP制度の導入推進と、消費者等へのPR
- ・東京都GAP制度の構築の検討

【植物・家畜防疫対策の強化】

- ・高病原性鳥インフルエンザなど重大な家畜伝染病の発生予防対策の推進

【都内産農畜産物の地産地消の拡大】

- ・江戸東京野菜の消費拡大に向けた、生産者と事業者とのマッチングや、都民・事業者へのPR
- ・地元農畜産物を活用した農家レストラン開設などの取組の支援
- ・農地が少ない区部の学校給食に都内産農産物を供給する体制の構築



GAP認証取得に向けた管理記録簿確認

4 地域の特徴を活かした農業の推進

【島しょ地域の振興】

- ・島外からの新規参入者の募集や技術研修、農地斡旋など、総合的な担い手確保の支援

【中山間地域の振興】

- ・農業と豊かな自然を地域資源として活用し、都市住民が農作業を体験できる取組などへの支援

【都市周辺地域の振興】

- ・栽培施設などの整備支援や、都心部の学校給食への農産物供給などの新たな販路開拓の支援

【都市地域の振興】

- ・都市農地の確保に向けた、宅地を再び農地に再生する取組の支援



担い手研修センター
(八丈町)

第3章 都市農業・農地に係る制度の改善

都市農業の将来と都市農地の保全のため、国へ制度改善を要望

【貸借された生産緑地に対する相続税納税猶予制度の適用】

- 貸借期間を明確に定めた生産緑地の貸借制度の創設
- 貸借された生産緑地への相続税納税猶予制度の適用

【営農に必要な農業用施設用地などへの相続税納税猶予制度の適用】

- 集出荷施設や農機具倉庫、畜舎等の農業用施設用地などへの相続税納税猶予制度の適用

【生産緑地の買取り支援】

- 買取り申出された生産緑地の区市による買取りへの財政的支援

【新たな物納制度の創設】

- 物納により国有化される市街化区域内農地を自治体へ貸付し、農的利用を継続できる新たな制度の創設

第4章 東京農業の振興に向けた連携

都市と共存し、都民生活に貢献する力強い東京農業の展開に向け、東京都は、農業者や農業団体、区市町村、国、都民と連携・協力し、東京農業を振興

第5章 東京農業の経営モデル

農業者が目標を設定する際に指標となる農業所得別(1,000万円、600万円、300万円など)の経営モデルを例示